

キャリアサポートだより



第4号
令和7年6月

～長崎県内就職支援～

キャリアサポートスタッフ 久保

就職試験に向けて ①キャリアガイダンスの見方

進路実現の第一歩は、3年間の日程等の概要を把握することです。このような進路実現を目指す初期段階の情報を収集するものが、この**キャリアガイダンス**です。

「就職編」「公務員編」「進学編」「進路関係一般資料」「ワークシート」に分かれています。今回は、「**就職編**」の重要なポイントについて説明します。希望の会社に合格できるように、内容を良く理解して対策を立ててください。

今年から冊子ではなくタブレットのみ閲覧できるようになりました。下記のブラウザのアドレスバーに入力もしくはQRコードを読み取ってください。

URL <http://10.34.1.100/>



1. 職業紹介上の留意点（重要ポイント）

- ① 進路支援部が定める所定の手続きに従い、就職斡旋の申し込みを行うこと。
- ② 企業紹介は、当該受験先の選考結果が判明するまでは1人1件とする。
- ③ 企業と公務員、企業と進学の併願は認めない。
- ④ 企業選択においては、保護者と十分に話し合い、事前に同意を得ておくこと。
- ⑤ 受験企業は、校内選考会議で決定する。選考は選考基準に基づき、学業成績・部活動・特別活動・出席日数等を考慮する。
- ⑥ 校内選考会議後の希望の変更は認めない。
- ⑦ 採用内定後の辞退は原則として認めない。
- ⑧ ⑥⑦に反した場合は、その後の学校推薦はできないものとする。

2. 就職日程（3年次）

- ① 5月から 早期応募前職場見学会（ジョブ・スタ長工）〈6月30日まで〉
- ② 7月1日から 求人票受付開始（公開は7月4日頃）
- ③ 7月下旬 三者面談
- ④ 8月5日 校内選考会議
- ⑤ 8月上旬 応募書類（就職紹介願・履歴書）作成
- ⑥ 9月2日 応募書類発送
- ⑦ 9月初旬 受験計画書作成（受験前）
- ⑧ 9月16日から 採用試験開始
- ⑨ 9月後半 受験後、報告書の作成（受験直後）
- ⑩ 9月後半 採用内定の通知（一般的に、受験後10日以内に学校に通知）
- ⑪ 9月後半 お礼状と就職承諾書の作成（内定直後）

3. 就職情報の収集

- ① 求人票：企業選択において、最も大切な情報源が求人票です。各自のタブレットPCの「求人票検索システム」で閲覧できますので、早いうちに目を通して、過去の求人状況や各企業の事業内容等を掴んでください。
- ② 会社案内（パンフレット）：進路支援室に入室して左側の棚に地区別に分かれています。その会社の組織構成や事業内容及び生產品目、福利厚生等が分かりやすく書かれています。
- ③ ホームページ：会社概要が詳細に記載されています。動画等で説明されている場合も多く、より詳しく企業を知ることができます。

- ④ 受験報告書：先輩が実際に受験した結果をまとめたものです。学科試験や面接、適性検査などの実施内容が詳細に記載されています。自分の受験先の報告書については、必ずコピーを取り、受験対策に役立ててください。

4. 提出書類

(1) 応募書類

- ① 履歴書：作成者（生徒本人）、提出時期（8月上旬）
※長崎県では、本年度より①手書のみ ②パソコン作成のみ ③どちらでも可能のいずれかで記すことになりました。求人票裏面の「5 補足事項・特記事項」の欄に、「履歴書作成方法」として①から③のどの方法で記すかが記載されます。
- ② 就職紹介願い：作成者（生徒本人・保護者）、提出時期（8月上旬）

(2) その他の資料

- ① 受験計画表：作成者（生徒本人）、提出期限（受験前）
② 受験（交通・宿泊）申込書：作成者（生徒本人）、提出期限（受験前）
③ 就職試験受験報告書：作成者（生徒本人）、提出期限（受験直後）
④ お礼状、就職承諾書：作成者（生徒本人）、提出期限（内定直後）

5. 筆記試験

(1) 学科試験

「一般常識」「普通科目」「専門科目」の3種類があり、企業によって種類や科目は違います。過去に受験した先輩の受験報告書をよく見て出題傾向を分析し、対策を立ててください。

(2) 作文

学科試験や面接だけでは分からない受験者の人物像を理解するために実施され、テーマは多岐にわたっています。「高校生活について」「自分に関すること」「社会人として」「職種に関すること」等があります。

(3) 適性検査

ほとんどの企業が、筆記試験・面接等では判断しにくい性格・能力など総合的に調べ、人材の発掘・適正配置などに役立てるために実施しています。近年は、「SPI適性検査」を実施する企業が増えています。練習をしっかりとしておくことで、良い結果へと繋がります。

6. 面接試験

面接は、受験者の目的意識・意欲・責任感・協調性など筆記試験に表れないその人の特性を見るために行われます。学力が優秀であっても、面接が思わしくない場合は不合格になります。面接が悪かった事が不合格理由の第1位です。

「元気よく、はっきりと自分をアピールすること」をふまえて、十分に練習を重ね、自信を持って本番を迎えるようにしてください。

(1) 面接試験で重視されること

- ① しっかりした目的意識（会社理解、仕事理解）
② 前向きの姿勢（意欲、やる気、積極性、責任感、粘り強さ）
③ 周りの人と協力して仕事ができる力（元気よさ、明るさ、協調性、コミュニケーション能力）

(2) 面接での質問例

- ① 学校・高校生活について
「学校」「クラス」「学習面」「資格・ものづくり」
「部活動」「生活面」「高校時代の感動や苦労」等
- ② 自分のことについて
「長所・短所」「性格的なこと」「自分の行動や考え」
「将来の夢」「友人からの評価」等
- ③ 会社・仕事について
「会社」「仕事」「専門的な内容」「社会人として」等

